

対策後の検証により、さらなる渋滞緩和策を実施

目的	・交通渋滞の緩和
地域	鳥取県鳥取市
成果	・信号機の連動により、半数の交差点で渋滞が概ね解消
工夫	・各機関の連携による渋滞対策 ・渋滞が残っている箇所については個別に短期対策を追加実施
取り組み時期	平成16～17年度
取り組み主体	国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所



STEP1

取り組みの背景は？

- ◆鳥取市の白兔～下坂本地区の国道9号には、信号交差点が連続する区間があります。この区間では、朝夕のラッシュ時において、慢性的な交通渋滞が発生していました。
このため、道路利用者からは、交通渋滞の解消に向け、早急な対策が求められていました。

国道9号白兔～下坂本地区の渋滞状況



STEP2

取り組んだ内容は？

- ◆鳥取河川国道事務所、県警、鳥取県、鳥取市で構成する『鳥取市周辺渋滞対策検討協議会』を設置し、各機関の連携によりハード、ソフト両面から対策を検討しました。
検討の結果、国道9号の流れをスムーズにさせるため、隣接した信号機を連動させました。

鳥取市周辺渋滞対策検討協議会で対策を検討

【現地点検状況】



【合同会議】



①できることからやっぺいこう！

②コストはあまりかけない！

STEP 3

その結果は？

- ◆信号機の運動により、渋滞長の減少や、通過時間の短縮などの効果がありましたが、日光交差点や下坂本交差点、白兔養護学校入口交差点では依然として渋滞が残っています。

STEP 1

信号機の運動により、半数の交差点で概ね渋滞解消

●信号機の運動による効果(最大渋滞長の変化)



STEP 2

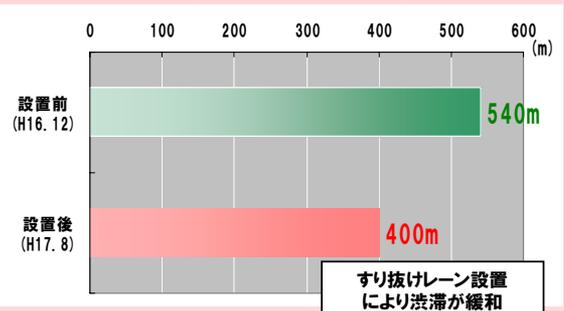
信号機の運動により解消しなかった箇所について追加対策を実施し、さらに渋滞が緩和

●追加対策《白兔養護学校入口交差点(対策完了)》

【白兔養護学校入口交差点における追加対策】



【白兔養護学校入口交差点の渋滞長の変化】



●追加対策《日光交差点(対策完了)》

【日光交差点における追加対策】



【バリケード設置による信号短縮実験】



【交差点改良を実施】



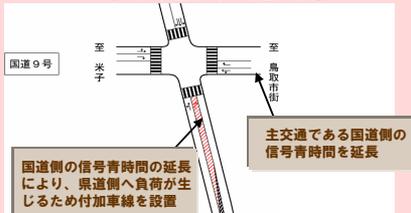
STEP 4

今後の取り組みは？

- ◆信号機の運動で解決しなかった箇所に対して、さらに短期対策を追加実施しています。

追加対策《下坂本交差点(検討中)》

【下坂本交差点における追加対策】



【(県)矢口鹿野線の渋滞状況】

